



山陽学園大学・大学院
山陽学園短期大学
広報室 086-901-0537

担当者	山陽学園大学 総合人間学部
	言語文化学科 教授 谷一 尚 (内線) 3670
	生活心理学科 教授 澁谷 俊彦 (内線)
	3541 086-272-6254

平成 29 年 6 月 13 日配信

必修科目「知的生き方概論」で包括連携協定先から特別講師をお招きします

本学の必修科目として開講する「知的生き方概論」に、包括連携協定を結ぶ和気町、真庭市ならびに岡山市中区（大学が所在する平井地区）から特別講師をお招きします。

包括連携協定の取り組みの一つとして、今年度から全学部共通の必修科目で実施します。
《人々の生活と課題》をテーマに講義を行っていただきますのでご案内いたします。

記

1 開催日時及び講師

- 6月15日(木) 太田 昇 真庭市長
6月22日(木) 那須 和夫 平井学区連合町内会長

※2日間とも13:05~14:35(大学生用)、16:30~18:00(短大生用)の2回行われます。

2 講義教室 本館棟 301教室

〒703-8501 岡山市中区平井1-14-1

3 講義内容

以下の内容で講義を行います。

- 6/15(木) 真庭市の人々の生活と課題『「里山資本主義」真庭の挑戦』
- 6/22(木) ※テーマは後日

4 受講対象者

- 13:05~14:35 : 大学1年生全員(約160名)
16:30~18:00 : 短期大学1年生全員(約120名)

※開催日時2日間とも同様

5 参 考 (知的生き方概論の授業概要)

人間として「よく生きる」とはどのようなことなのか。この根源的な問いについて、山陽学園の教育の基礎を築いた上代淑をはじめ、学園と深いかわりのあった人物の生き方を知ることを通して考える。さらに、本学園の教育理念「愛と奉仕」を実践する人間として、学生それぞれが地域の中でどのような役割を果たすことができるのか「岡山の諸地域」の学びを通して考える。